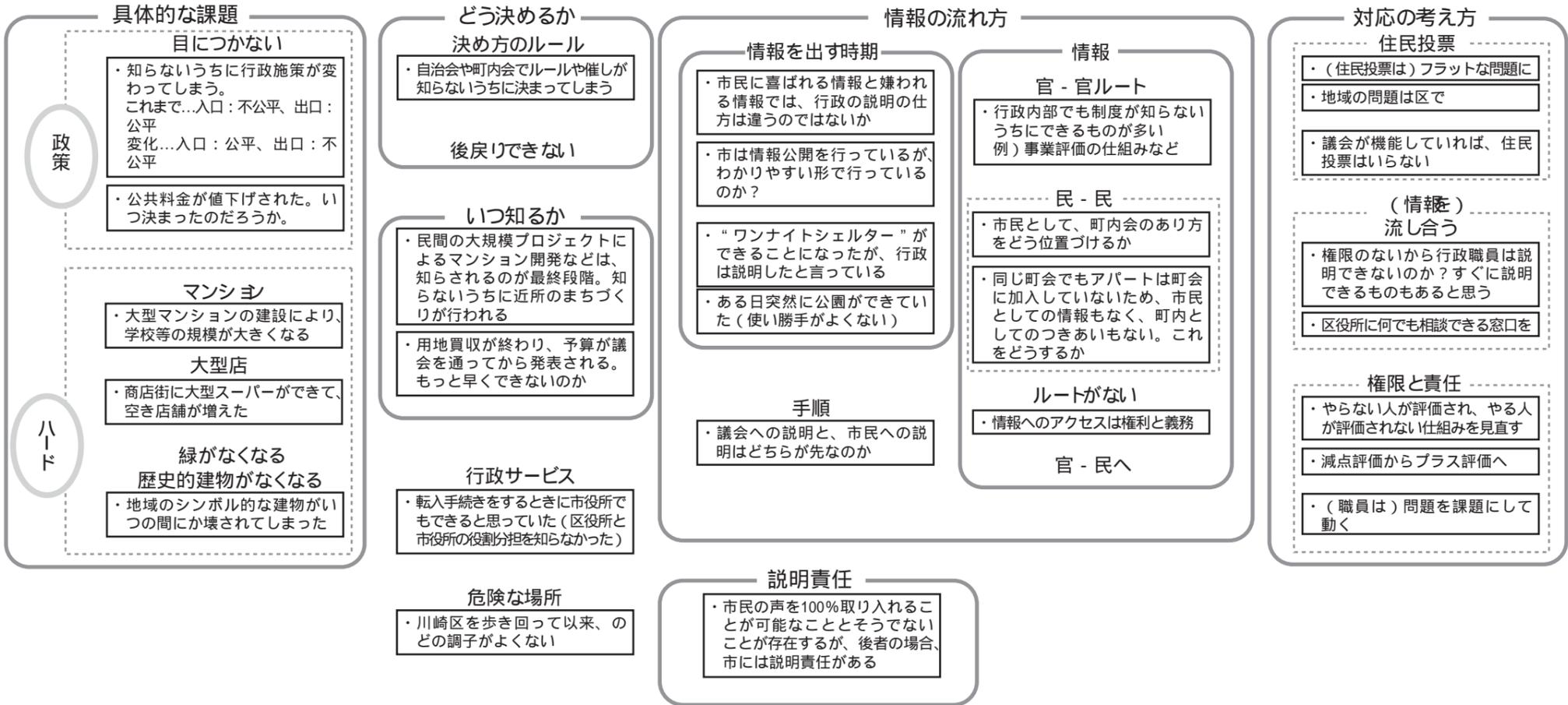


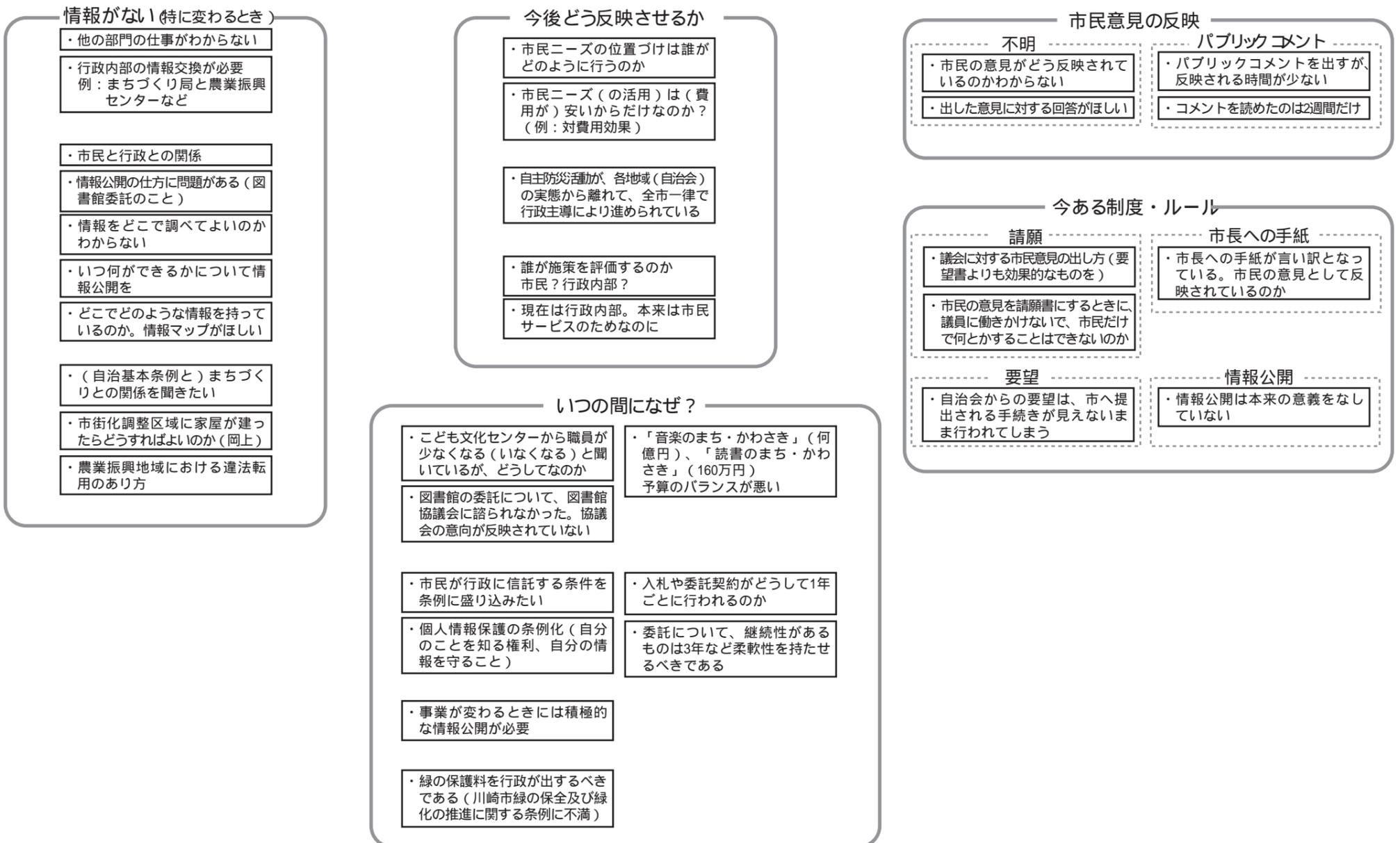


検討テーマ：知らないうちに ができてしまう。なぜ！（情報の共有、説明責任、参加の原則）

【川崎会場：検討テーマ1グループ】



【溝口会場：検討テーマ1グループ】



検討テーマ：自治基本条例って何？条例で何を変えるのか。（自治とは何か、条例の性格と位置づけ）

川崎会場では、検討テーマ5への希望参加者が少なかったため、検討が行われなかった。

【溝口会場：検討テーマ5グループ】

なぜ必要

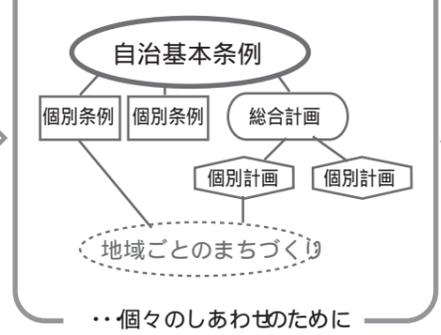
論点

- 川崎市に自治基本条例は本当に必要なのだろうか
- 条例が無くてあっても上手くいくのでは
- ルール化するのが条例化？教育？
- 条例は（現状に）不具合があるから使われるのだ

目的

- まちづくりのための諸条例があるが、自治基本条例は努力目標になるのか
- 自治の基本理念を盛り込む必要がある

自治基本条例はいろいろな条例、計画と一体となって機能をする



…個々のしあわせのために

自治体運営

論点

- 自治基本条例の前段階（どこからはじめるか）

- 自治体（川崎市）ありき
- 行政をどのように運営するのか（例：開かれた行政）

- 市民が集まってルールをつくる、信託する自治体ができる
- 自分たちのことは自分たちで（例：どこまでやるか）

基本理念

川崎市
全市
⇕
地域
シンボル

合意形成

- 地域の合意形成の仕組みづくり、場づくり、枠組みづくり
- 自己責任と公共の利益は多数決で決めるのか？
- 何を決めるのか？ニーズかデマンド（願望）か？（例：地域のニーズを対象とするかについてのアセスメントする）
- 法律に縛られたことについても対応できるように（例：緑が無くなる）

市民自治

誰のもの

論点

- 自治基本条例は誰のためのもの
- 自治基本条例ができて辛くなるのは誰
- 自治基本条例で幸せになるのは誰
- 自治にすると自由が無くなる？水と空気と自由はただで得られない
- 市民意思と自治体意思の一致を自治基本条例で実現できるのか
- お上の決めたルールなら守れるが、自分たちでルールをつくれるのか
- あらゆる事柄の自主、協働について、線引きするのか
- 現在の協働作業を介して（お互いに）どのように変わるのか。協働ともしながらボランティア？手足？
- 130万人で使う（自治体）自治基本条例と、1人の市民が使う（市長）自治基本条例に違いはあるのか
- リスクを負担してでも全体がよくなる条例とする
- 株主総会と同じか

何ができる

- 自治基本条例は何を決めるのか？
- 何を守り何を育てるための条例？市民＝議会＝行政

地域特性を打ち出す

- 文化的手法をとれる条項を
- 住みやすく生活しやすいまちづくりのために条例を活用したい

憲法とは 守る仕組み 制度

- “川崎市の「憲法」としての自治基本条例”の意味は？＝公権力をつくり、公権力をしぼる
- 子どもから高齢者までの意見集約とは？
- 議会・行政に楽をさせる条例ではダメ。議会・行政をむやみにしぼり動けなくさせるのも問題
- フリーライダーをつくらない方法とは？
- 自治基本条例でこれまでのシステムを変える。（二院制にすることによって）

個別条例との関係は

- 現在の川崎市の条例と自治基本条例との関係はどうなるのか
- 自治基本条例を他の条例との関連性を明確にすることについて、自治基本条例に盛り込む必要がある

条例を活かすために

- 地域ごとの課題が解決される

地域を活性化

- 自治基本条例を活かすのはコミュニティだと思う。コミュニティづくりのポイントとは
- 地域コミュニティの活性化が図れる枠組みは
- 地域の個性を出すまちづくりをするために、地形、歴史、人材の活用が必要

認知

- テーマ型コミュニティの活動が一般の市民に認知されるような枠組みは
- 条例の活用に人材、リーダーを選べる条項がほしい
- 地域リーダーへ付託できる仕組みづくり

運用コスト

- 運用コストの検討は大切

条文の書き方

- 自治基本条例は、条文の形式を取らないといけないのか
- （自治基本条例は）自治の憲法といわれるため、その内容（構成）は日本国憲法（の構成）をベースにするのか
- 「市民にとってわかりやすい」が「議会・行政に対するしぼりが甘い」とならない工夫を
- 「自治」のスタンスを確認する必要がある
- 具体的な方策まで定めるのか

条例とするには

- 検討委員会案が具現化される必要がある。ネックがあるとすればそれは何か

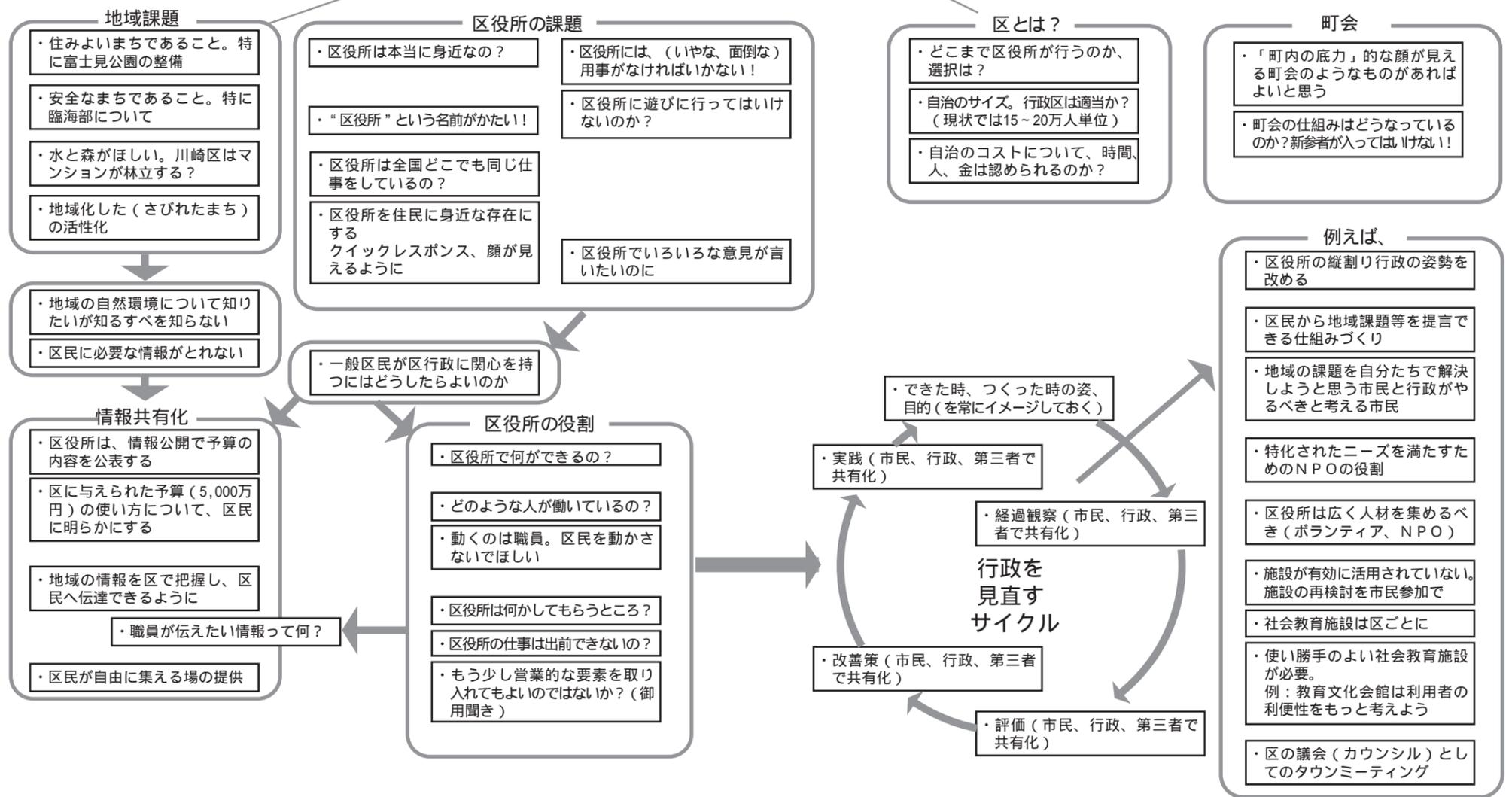
最高法規

改正

- 時代が変われば市民も変わる？
- 条例の改正（改悪）を容易にする仕組みや見直しの規定
- 条例の改正（改悪）のハードルを高くする仕組み＝最高法規性

検討テーマ：身近な区役所で したい。（これからのコミュニティと区行政改革）

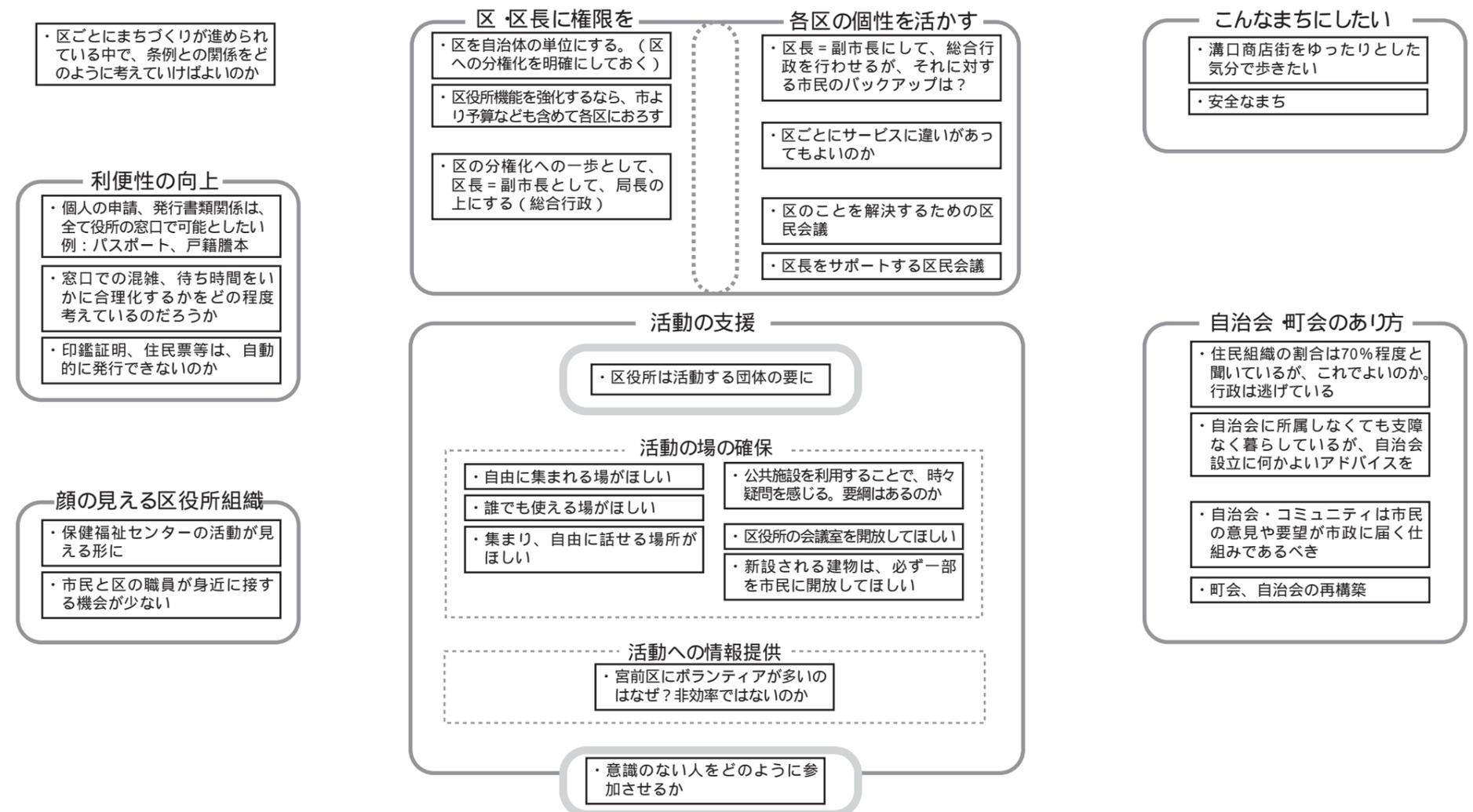
【川崎会場：検討テーマ4グループ】



過去と現在との対話

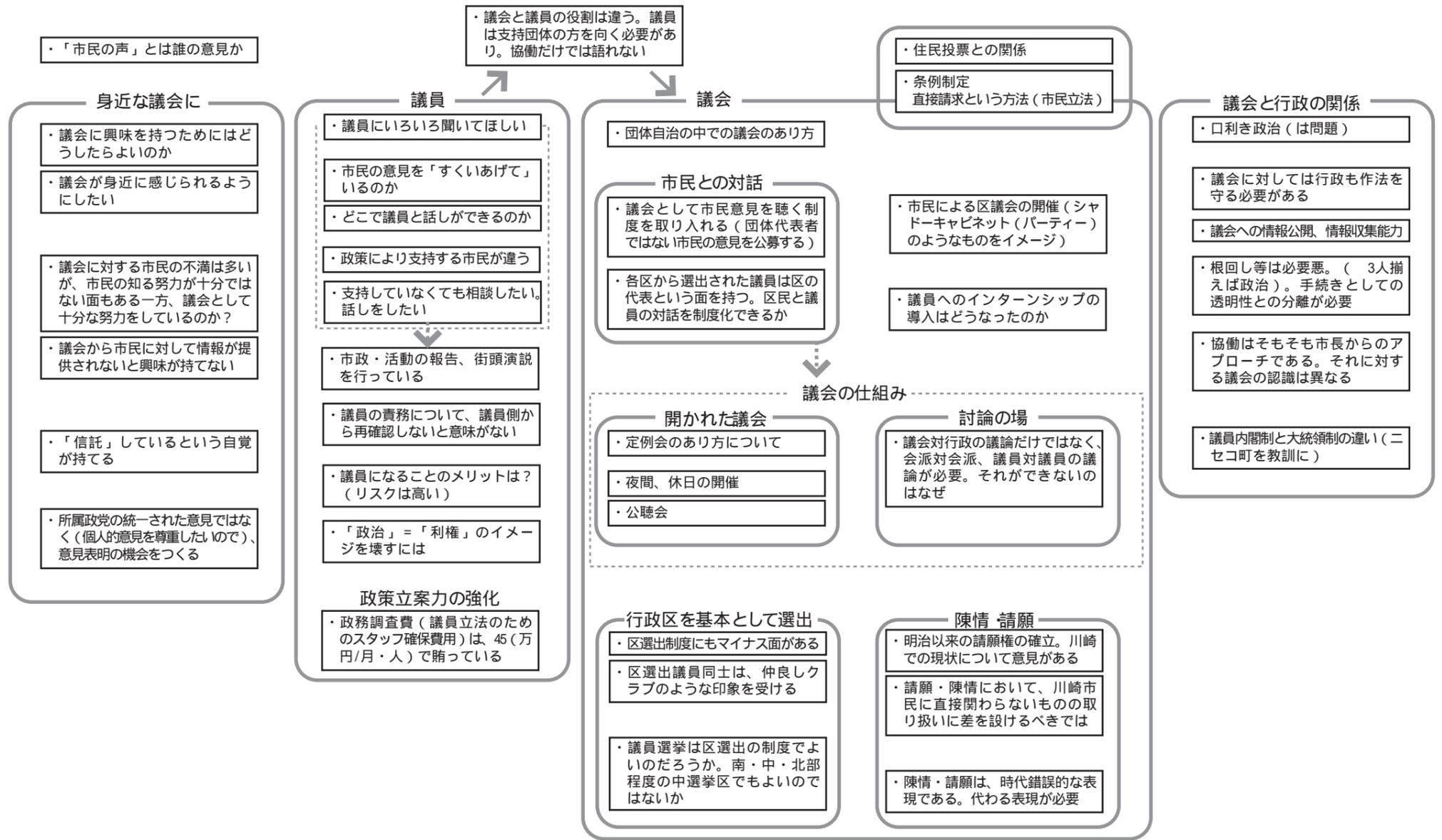
未来への対話

【溝口会場：検討テーマ4グループ】

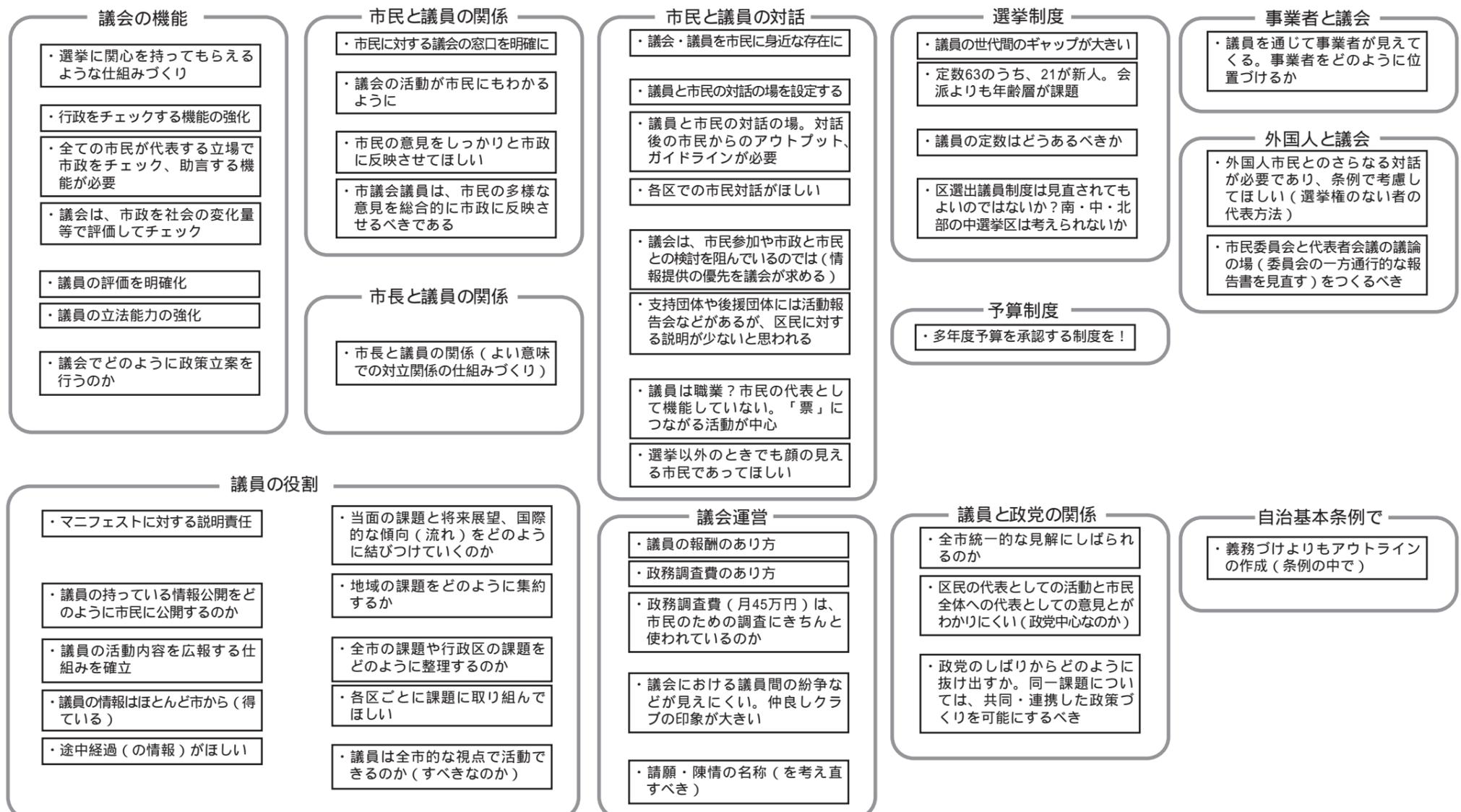


検討テーマ：行政、議会はこうあってほしい。（行政、議会の役割と責務）

【川崎会場：検討テーマ3グループ】



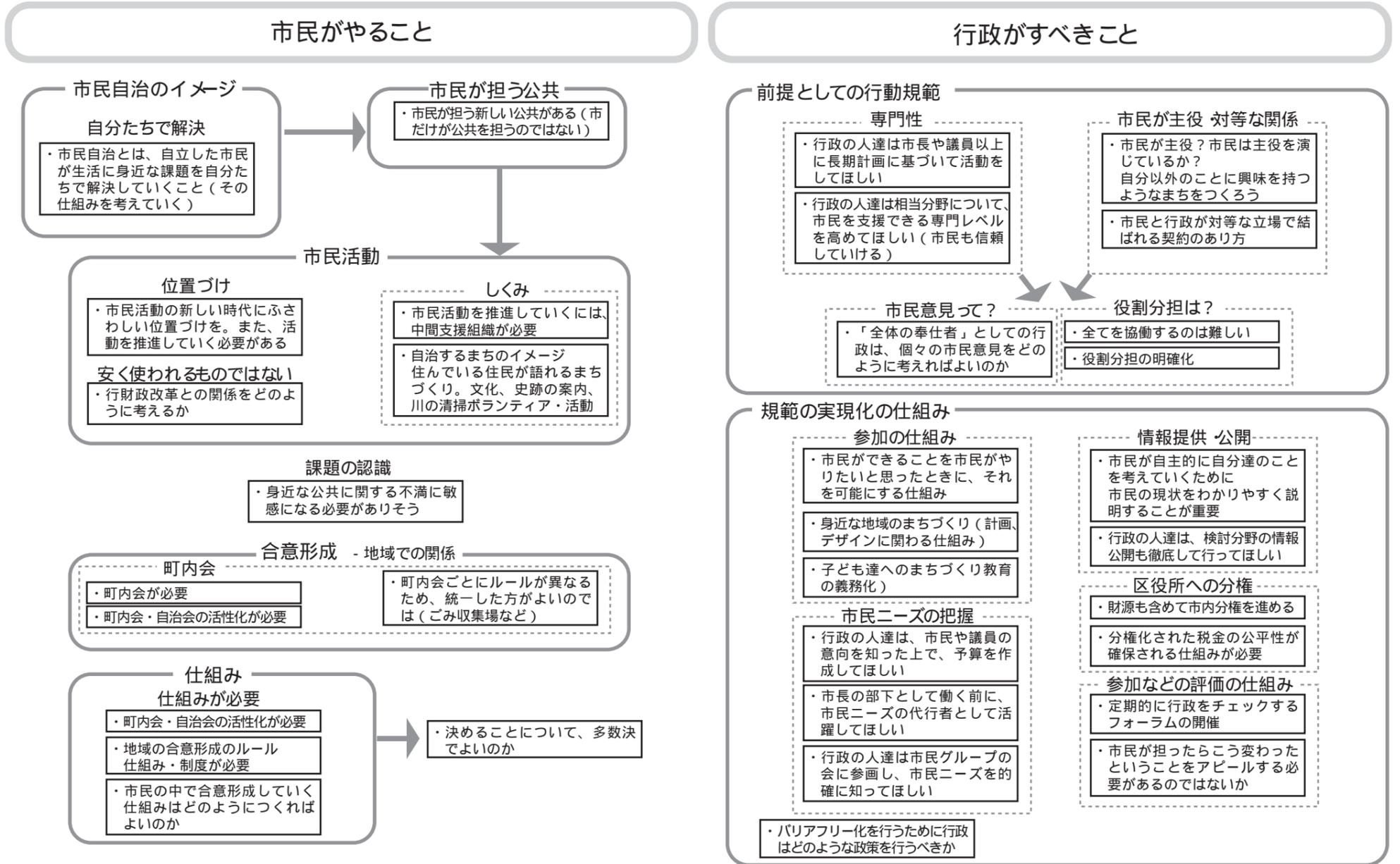
【溝口会場：検討テーマ3グループ】



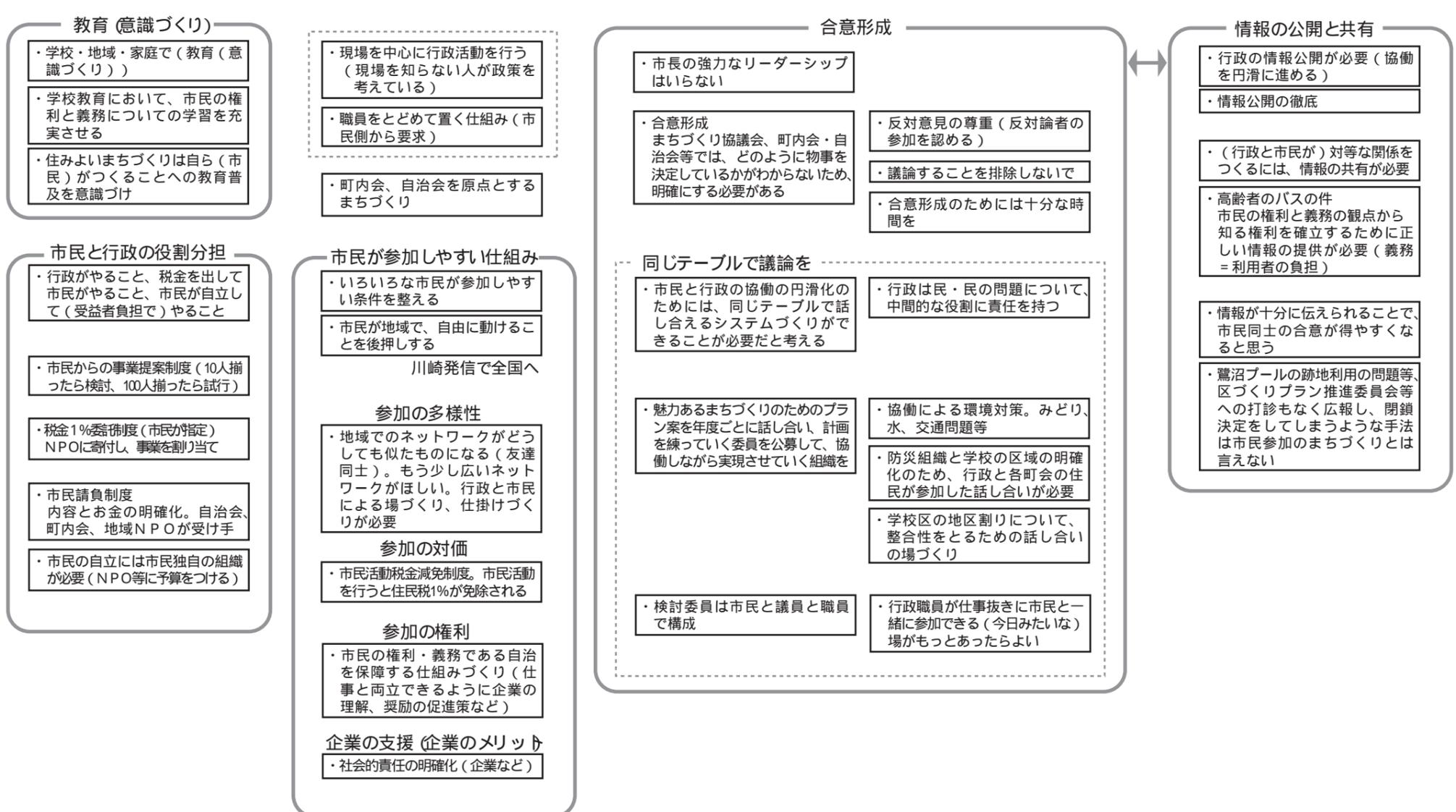
検討テーマ：市民がやること、行政がすべきこと。（新しい公共と市民活動、協働）

溝口会場では検討テーマ2について、AとBの2グループに分かれて検討が行われた。

【溝口会場：検討テーマ2 Aグループ】



【溝口会場：検討テーマ2 Bグループ】



検討テーマ：市民がやること、行政がすべきこと。（新しい公共と市民活動、協働）

【川崎会場：検討テーマ2グループ】

